



# クラブ 会報

## CLUB BULLETIN (WEEKLY)

### 鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30—13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
	電話	0235 5775

会長	小松	松川	広	穂
幹事	皆	川	英	二
会報委員	上	野	三	郎
	高	橋	耕	一
	内	山	喜	次
	板	垣	俊	

# No., 1046

1980. 2. 26 (火) (晴) No.33

### ウィンター紹介

内田 智誉雄君	相互銀行	} 鶴岡西 R.C
大川 俊一君	海上保険	
佐藤 幸助君	ガス供給	
佐藤 拡君	小児科医	

### 会長・幹事報告

小松 広穂 君

- 2月19日 R.I 創立75周年記念事業の一つとして記念講演にお招きしたガバナノミニー浜田耕一君より当クラブに対し丁重な御礼状が到着して居ります。
- 元会員で会員手塚林蔵さんの葬儀が去る20日に執り行なわれ、私がクラブを代表して参列して参りました。
- 本日配布のガバナースレター第9号で石黒慶之助君が1月20日の指名委員会

# LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

で1982—1983ガバナーノミニーに推せんされました。拍手を以て敬意を表したいと思います。

皆川英二君

1. 第252地区年次大会ご案内

1979～80年国際ロータリー第252地区年次大会

ホスト 北上西R.C

とき 4月26日(土) 北上市民会館中ホール

4月27日(日) 北上市民会館大ホール

2. 会報到着

郡山R.C

3. 移動例会のご案内

新庄R.C

とき 2月29日(金) PM 12:30点鐘

ところ 一茶庵分店

◆ 新入会員 池田昭太郎君紹介

(推薦者) 市川輝雄君

住所	鶴岡市家中新町1—35
生年月日	昭和2年9月26日(52才)
奥様	保子様 昭和3年2月13日生
家族	お子様は男子3名(成人、独立)
勤務先	電信電話公社 鶴岡電報電話局長
趣味	マージャン・ゴルフ

◎池田昭太郎君ご挨拶

ただ今ご紹介いただきました池田でございます。私は生れは酒田ですが、35年と39年各1年半の間鶴岡局に勤務し、この度十数年振りで故郷に戻りました。懐しい顔残っており非常に嬉しく思っています。前任地は青森ですが、それにくらべて大変な大雪で驚いています。何卒、よろしく願い致します。

◆ ゲストスピーカー紹介

高橋正太郎君

本日は、ご覧の通り女性のスピーカーでございます。庄内交通㈱に入社して4年目のガイドさんで温海にお住いです。庄内の観光については、詳しい筈なのに意外と知らないことも多いと思ってお願いしました。今日は、皆さんバスにゆられている積りでお聞きいただきたいと思います。

## ◆ ゲストスピーチ

庄内交通㈱ 武田和子さん

バスにゆられていないと何となく気分が出ませんが、県外のお客様をお迎えした積りでお話したいと思います。

皆様がお訪ね下さいました鶴岡市は、人口約10万1千人、榊原、井伊、本多と並んで徳川四天王といわれた酒井家の城下町です。慶長8年、最上義光が鶴岡と名付けてから19年後、信州松代から酒井忠勝公が鶴岡城に移り、明治の大政奉還まで250年間治めてまいりました。今の鶴岡の街並みは、酒井家の初め頃に作られたと云われております。

又この鶴岡は、庄内平野の中心地、お米百万石の庄内平野に囲まれ、東に山伏修験道の出羽三山、西は日本3大砂丘の一つ庄内砂丘に沿って日本海がひらけ、北に出羽富士と呼ばれる鳥海山をのぞみ、春・夏・秋・冬四季折々の季節感豊かな街です。

市内には又、昔の生活の名残りを留め、伝えてくれる数々のものがありますが、その中に致道博物館があり、貴重な民具、資料などが保存されています。その外にも龍神様をまつる善宝寺とか歴史を語る文化財、資料の豊富な街でございます。

庄内の代表的な観光地、それは出羽三山でございます。羽黒山、月山、湯殿山を一つにまとめて出羽三山と呼んでおります。国宝の五重塔をはじめ、多くの文化財を持つ羽黒山、今年西暦と同じ高さ1980mの主峰月山、昔から語らずの山といわれた湯殿山と、出羽三山は特有の精神文化と数々の遺跡、山岳美が認められ磐梯朝日国立公園に指定されております。

その外にも山形県の母なる川であり、奥の細道でお馴染みの俳聖芭蕉が訪れた最上川を下る芭蕉ラインは素晴らしいみちのくを自然を腹一杯に満喫させてくれます。

又近くには数々のいで湯があります。旅の一夜は情にとけて、うれし煙の湯の香りとうたわれております。近代的な海浜リゾートとして脚光を浴びている湯の浜温泉、そして鶴岡の奥座敷といわれ静かな山あいの湯田川温泉、和風の落ち着いた雰囲気とサービスをモットーとする温海温泉などが代表的なところでございます。

さて皆様、旅に出ればお土産、旅は道ずれ世は情、袖すり合うも多少の縁と申します。又目で見て、耳で聞いて、口で賞えて心で感じてなどとも云われ、あるいは3つのポイントつまり、第1に道路が良いこと、第2に景色が美しいこと、そしてお口の方で味覚の良いことが大切でございます。

庄内の味覚は庄内米、そして26銘柄ある庄内の地酒、きれいな海からとれる魚や貝、あまぎ抜群の種のない柿、庄内柿、砂丘地のメロン、西瓜など、どれをとってもお美味しさ抜群でございます。特産物は沢山ありますが、ここ庄内は米どころ、人口33万人の半分が農業に携さわる緑濃いふる里です。来る年も来る年も豊作続きの庄内平野、今年もどうやら幸先良さそうです。

今から350年前、酒井忠勝公がお殿様になられた時、その禄高は僅か13万8千石でした、が今では130万石は平年作となっております。勿論こうなるためには、いろいろな原因があります。まず第1に酒井家代々の殿様が、新田開発に力を入れ耕地の拡大に努め、又日本一の大地主として有名な酒田の本間家の

協力もあり、永年農民の生活を暖かく見守ってやったことです。

こうして庄内の酒井は米の殿様、秋田の佐竹は林の殿様、岩手の南部は馬の殿様と奥羽の三殿様に数えられる程お米の増産に尽しました。しかし、何にも増して一番大切なことはお百姓さんが一生懸命農業技術の改善に努力したことです。こうしてみると何の変哲もない水田も先祖の努力がしのばれるのでございます。

“このように素朴な自然と人とふれあう楽しい旅は  
庄内交通におまかせ下さいませ。”

## 出 席 報 告

本日の出席	会員数	72名	欠席者	秋野君、風間君、三井(徹)君、三井(健)君、森田君、諸橋君、中野君、熨斗君、斎藤(得)君、笹原君、佐藤(友)君、高岸君、津田君、富樫君、上野君
	出席数	57名		
	出席率	79.17%		
前回の出席	前回出席率	83.10%	メア 1ッ クブ	笹原君一仙台R.C 秋野君、飯白君、黒谷君、佐藤(昇)君、玉城君、手塚君一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	92.96%		